

おち町

№ 152

2025(R7) 5/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

おちの子
卒園式
3/25(3面参照)

3月定例会

2P

今年の事業ピックアップ 高校生通学支援補助金など

11P

少子化対策・防災対策など8人が問う(一般質問)

20P

委員会レポート(総務教育常任委員会・産業建設常任委員会)

2 今年の事業ピックアップ
子育て世帯等住宅取得奨励金事業

一般会計予算 前年度比6.0%増
4 **54億4550万円**

どう使う新年度予算（議案質疑）
5 **町営住宅跡地の利用**など

こんなことが決まったぜよ
8 **指定管理者の指定
工事請負変更契約**など

一般質問8人が問う
11 **少子化対策・防災対策**など

総務教育委員会レポート
20 **中学校非構造部材耐震化**など

産業建設常任委員会レポート
22 **運動場トイレの便器洋式化**など

第17回
24 **1区地区住民懇談会**

追跡！あれはどうなっちゅうが？
26 **学 生 支 援**

議会ですこんにちは
28 **連載：おちのたから⑤**

今号の表紙



3月25日に幼保連携型認定こども園おちの子になって初めての卒園式が行われました。

今年の事業ピックアップ

7年3月定例会

7年度当初予算の中から、注目する事業を取り上げました。

4・6面に
関連記事



〔新規〕路線バスの回数券を支給

町内の歯科医院廃業に伴い、
歯科通院に支障をきたしている
者に対し、最寄りの歯科医への
通院費用を支援する。

169
万円

健康づくり

歯科通院支援事業

人口減少対策

子育て世帯等住宅取得奨励金事業

1372
万円

4・12面に
関連記事



〔新規〕奨励金 新築 100万円・除却 75万円
〔新規〕新生活応援金 21万円

町内外の子育て世帯または若者夫婦世帯が、中古
住宅を除却し、その土地に新築住宅を建設する場合
に奨励金を支給する。
あわせて新築住宅建設後、新生活にあたり必要と
なる費用の軽減を図るための応援金を支給する。

越知流教育

片岡給付型奨学金

866
万円

4・12面に
関連記事



奨学金
〔改定〕県外大学 年38万円
〔改定〕県内大学 年26万円
入学支度金
〔新規〕四国外大学 20万円
〔新規〕四国内大学 10万円

片岡正隆氏の寄付によるアルプスアルパイン株式
会社の株式配当金等をもって、優れた学生で経済的
理由により進学が困難であるものに対し、その進学
のための費用の一部を給付し、将来社会に貢献し得
る有用な人材を育成する。

子育て支援の充実

高校生通学支援補助金

653
万円

4・12面に
関連記事



佐川町までの通学費用一律月額 2000 円（佐川高校・JR 駅など）
〔新規〕1 カ月あたりの通学定期乗車券の2分の1（上限 5000 円）
〔新規〕寮や下宿、アパートなど費用の2分の1※食事代除く（上限 7000 円）

物価高騰などがあり、高等学校に通
学する生徒に係る経済的負担の軽減を
図るため、高校生通学支援補助金を増
額する。

人口減少対策 新規4事業に2068万円

主な新規事業

- ◆子育て世帯等住宅取得奨励金事業 1372万円
- ◆子育て世帯等住宅リフォーム奨励金事業 500万円
- ◆Uターン促進・拡大事業 136万円
- ◆若者層交流イベント支援事業 60万円



- ◆歯科通院支援事業 169万円
- ◆地域振興券事業 3142万円
- ◆運送事業者等燃料価格高騰対策支援金 450万円
- ◆奨学金等返還支援事業補助金 360万円
- ◆児童・生徒一人一台タブレット端末購入事業 2776万円

一般会計当初予算 54億4550万円 前年度比6.0%増

7年度各会計当初予算額

会計区分	一般会計	特別会計							企業会計	
		国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療	土地取得	蚕糸資料館	自然の森博物館	会計事務集中管理	簡易水道	下水道
予算額	54億4550万円	6億8134万円	9億8687万円	1億3199万円	1万円	23万円	4052万円	4314万円	1億6750万円	2億1610万円
増減	3億1045万円	△3117万円	2532万円	359万円	0万円	0万円	556万円	4314万円	△389万円	42万円

全ての会計を全会一致で可決

△はマイナス

3月定例会は、7日から12日までの会期で開かれ、7年度各会計予算、6年度各会計補正予算、越知町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例、越知町観光物産館などの指定管理者の指定（9面に関連記事）工事請負変更契約の締結（9・10面に関連記事）など33件を全員賛成で可決・承認し、人事案件1件に同意しました。一般質問（11面から）は8人が登壇し、執行部の考えをいただきました。

一般会計

は、当該土地の価格に100分の4を乗じた額となっている。

企画課

除却費75万円

武智 子育て世帯等住宅奨励金の除却費75万円の算出基準は、

2分の1

國貞企画課長 1軒当たり除却するのに150万円程度必要ということで、2分の1を予定している。

総務課

跡地の利用は

箭野 町営住宅跡地利用料35万1千円の内容は、

駐車場

井上総務課長 町営住宅跡地駐車場は、区画数が24区画、料金は月額8百円〜2千円の間で設定をしている。条例で使用料



跡地の有効利用

イベントは

小田(壮)

観光協会補助金の2662万7千円の内訳と今年のイベント予定は、

コスモスまつりなど

國貞企画課長 正職員2人分、臨時職員2人分の給料の70%補助。イベントは「コスモスまつり」と「ぼんぼり桜まつり」を予定している。



花冷えのぼんぼり

箭野

ふるさと納税、プロモーション支援業務、サイト運営費用が高額になっているが内容は、

國貞企画課長

本町のポータルサイトは14業者ある。手数料は7・7%〜13・2%と幅がある。あまり成果が表れないところは、止める考えはある。

返礼品開発事業

岡林 返礼品開発事業補助金の内容は、

上限30万円

國貞企画課長 ふるさと納税に出す品物を最初に開発する場合は、1件30万円を上限、今出している物を改良する場合は、上限20万円の補助を出している。

岡林 空き家等実態調査業務536万8千円の内容は、

國貞企画課長 空き家対策総合支援事業を実施するためには、空き家等対策計画を策定する必要がある。

8年度から3期目が始まるので、7年度中に、その対策計画の基礎資料となる空き家の実態調査を行うものである。



魅力ある返礼品の開発を

保健福祉課

歯科通院支援

山橋 町内に歯科医院がなく、7年度から交通費の支給ということだが、8年度以降も続けるのか。

続ける

西森保健福祉課長 続ける予定である。

産後ケア

武智 産後ケア事業の52万1千円、産後ケアは今注目されているが、想定している人数と委託の内容は。

3種類

西森保健福祉課長 産後ケア事業は、アウトリーチ型、デイサービス型、宿泊型と3種類ある。高知市内の事業所に委託予定である。

アウトリーチ型が5回、デイサービス型も5回、宿泊型は6回を想定している。



回数券が支給される

危機管理課

新しい消防車

森下 軽四輪駆動積載車894万3千円だがどこへ配置予定か。

越知分団配備

片岡危機管理課長 越知分団への配備になる。

ブロック塀耐震

森下 ブロック塀等耐震対策推進事業費補助金、何件を予定しているか。



新車が配備される

10件

片岡危機管理課長 10件分を予定している。

森下 改修は進んでいるのか。

片岡危機管理課長 越知甲地区について、ブロック塀の危険性が改善されたのは12件である。平成30年度時点では、危険性ありの割合が、47%であったものが、令和6年度までに12件が改善され、危険度が45%まで下がった。

片岡危機管理課長 越知甲地区について、ブロック塀の危険性が改善されたのは12件である。平成30年度時点では、危険性ありの割合が、47%であったものが、令和6年度までに12件が改善され、危険度が45%まで下がった。

産業課

武智 直販所出荷継続応援事業の補助対象者は。

武智産業課長 越知産市部会員である。

環境水道課

市原 ごみ出し支援は何人利用しているか。

箭野環境水道課長 現在14人が「すまいる収集事業」を利用している。

税務課

山橋 町たばこ税が、前年度と比べ、819万7千円減っているがその理由は。

金堂税務課長 日本たばこ産業などから出てきた申告に税をかけるので減額理由はわからない。



しんどい人は相談を

教育委員会

武智 奨学金等返還支援事業補助対象者は、起業や農業などの後継ぎも対象か。

大原教育次長 対象になっている。

図書館

小田(壮) 消耗品費115万円の内訳は。

大原教育次長 新生児、小学校入学、中学校入学のときに本をプレゼントする事業が22万円、本の森図書館の図書購入が80万円などである。

小田(壮) 小学校、中学校の図書購入費はいくらか。

大原教育次長 小・中学校ともに、40万円である。



いごも園

一般型一時預かり事業

市原 受け入れは何人か決まっているか。

田村こども園長 1人の保育教諭が保育できる範囲内の子どもを預かる予定にしている。1人で1人の子どもを



本に親しもう

地域教育推進費

小田(壮) 講師など謝礼金の内訳は。

大原教育次長 ふるさと学習環境、横倉山の登山などの講師に14万円。中学校の部活動の外部コーチ6人に、報償費273万6千円となっている。バスケットボール部男女バレー部、吹奏楽部、野球部、卓球部である。



園児を守る

簡易水道会計

環境水道課

P F A S 検査

武智 P F A S 検査の対象箇所は。

8 水源

箭野環境水道課長 P F A S の検査は、遊行寺、楠神、野老山、清助、鎌井田、片岡、宮ヶ奈路、宮地下の8水源である。

田村こども園長 外から来る人が映るように、園

山橋 防犯カメラの設置場所は。

子育て支援策なので緊急などときには可能な限り柔軟に対応していきたい。

武智 預かり保育の申し込みの期限は。

田村こども園長 利用5日前までに登録をしてもらい、3日前までに予約をしてもらうことになっている。

保育する場合や、慣れた子どもであれば、数人を預かる場合もあると思う。

の玄関から小学校に向けて1台設置予定である。

奨学金返還支援基金

奨学金等返還支援事業補助金 年18万円（上限）

《町内就業者の場合 年24万円（上限）》

条例制定

法律改正に伴う関係条例の整備と町独自の子育て支援策

育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備と、職員の育児部分休業を町独自の子育て支援策として小学4年生まで拡充する。

《賛成・全員》

事務の効率化

公共料金などの支出事務を集中管理し効率的に行うために特別会計を設置する。

《賛成・全員》

奨学金返還支援基金

人材の確保と移住定住促進を図るとともに、若年層の雇用の促進及び産業の振興を目的として基金を設置し、奨学金の返還支援に要する経費に充てる。

《賛成・全員》

条例の一部改正

法律改正に伴う条文の改正

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に対応するために、関連する条文を改正する。

《賛成・全員》

刑法などの改正

6月1日から「懲役及び禁固」を廃止して「拘禁刑」を創設する刑法などの改正に対応するために、関連する条文を改正する。

《賛成・全員》

宿泊料の改定

宿泊料金高騰に対応するため、職員などの出張に伴う宿泊料の額を改定する。

《賛成・全員》

行政財産の貸し付け 所有者に返還

公共的団体に公益的な目的のために貸し付ける場合や、災害などにより当該財産が使用の目的に供したい場合は、無償または適切な対価よりも低い金額で貸し付けることができるよう改正する。

《賛成・全員》

内閣府令施行に伴う条文の改正

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の改正に対応するために、関連する条文を改正する。

《賛成・全員》

集落活動センター料金

物価高騰などによる施設管理費の上昇に対応するため、使用料の限度額などを改正する。

《賛成・全員》



多くの人に活用してほしい

専決処分

教育委員会

損害賠償額の決定

公用車物損及び人身事故の損害賠償額207万6056円と3万1253円の2件を決定した。

《承認・全員》

人事

教育委員の任命

安藝友紀子（新） 柴尾



任期は、9年3月31日まで

《同意・全員》

指定管理者の指定

越知町観光物産館は越知町観光協会を再指定

越知町観光協会を7年4月1日～10年3月31日まで引き続き指定する。

《賛成・全員》

横畠西部集落活動センターはチーム横畠を再指定

横畠西部集落活動センターを7年4月1日～10年3月31日まで引き続き指定する。

《賛成・全員》

条例の一部改正

議員発議

発議者 森下安志

個人情報保護

「情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律」の施行に伴う「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正への対応と、「刑法等の一部を改正する法律」及び「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律」に対応するための条例改正である。

《賛成・全員》

工事請負変更契約

町道大樽線改良交付金工事

・軟岩の掘削量の増加、不可視の埋設構造物の取り壊し、法面掘削後の再測量によるモルタル吹付面積を増加する。
・本工事は、週休二日制モデル工事（受注者希望型）として実施し、受注者からの希望により週休二日制に取り組み、達成したので諸経費の補正を行った。

変更後 5428万5000円
（742万5000円の増額）

契約相手 ㈲大幸建設 織田修蔵

《賛成・全員》



モルタル吹付・鉄筋挿入工

工事請負変更契約

町道鎌井田横畠線放水口洞門修繕工事

・ひび割れの幅が想定以上であったため注入工から充填工へ工法変更、支柱に新たな腐食孔が発見されたため補修工を増加、塗装に新たな劣化がみられたため塗替工を増加する。

・本工事は、週休二日制モデル工事（受注者希望型）として実施し、受注者からの希望により週休二日制に取り組み、達成したので諸経費の補正を行った。

変更後 5967万5000円

（665万5000円の増額）

契約相手（有）片岡組 片岡大介

《賛成・全賛》



洞門正面

意見書

精神障害者保健福祉手帳所持者に対する精神科医療費および一般医療費への助成制度（重度心身障害者医療費助成制度）への意見書

提出者 森下安志議員

く検討されるよう意見書を提出する。

提出先

高知県知事

発達障害を含む精神障害を持つ当事者は、精神科の入院・通院が長期にわたり、精神科への医療費負担が大きくなるだけでなく、投薬の副作用から精神以外への疾病の医療費負担が大きくなっている。一方で、一般就労が難しく収入が少ないのが現状である。国の制度だけでは生活を維持することが難しく、自治体での取り組みが求められている。県でも既に検討を進めているようだが、より深



3月定例会に提出された1件を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

6年度補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		△ 2億1353万円	57億4842万円
特別会計	国民健康保険	65万円	7億2587万円
	介護保険	13万円	10億4211万円
	後期高齢者医療	△ 95万円	1億3053万円
	自然の森博物館	5万円	3980万円
下水道事業	下水道事業収益	1801万円	1億6974万円
	下水道事業費	1837万円	1億8425万円

6年度一般会計予算は、事業執行見込みにより2億1353万円を減額補正して、総額を57億4842万円としました。

《全賛賛成・可決》

一般質問 8人登壇

ズバリ!! 町政を問う

3月定例会は8人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ（<http://www.town.ochi.lg.jp>）をご覧ください。

箭野久美・・・14ページ



- 健康長寿・口の健康
 - 20、30、40、50、60、70歳になる人の無料歯科検診執行状況
 - 後期高齢者医療被保険者の無料歯科検診執行状況
 - オーラルフレイル危険度チェック

小田壮一・・・15ページ



- 歴史を後世に残す
 - 集落の空中写真を
- 佐川高校の存続
 - 進捗状況は
 - 町長の意欲度は
- 多様な出会いの機会
 - 広域的連携を

岡林 学・・・16ページ



- 町道の改修
 - 改修依頼に対しての対応は
 - 改修箇所数は
- 海外からの観光や移住に対しての対応
 - 外国語による対応は
 - 国際交流協会との連携を

市原静子・・・17ページ



- 町営住宅小舟団地・集会所
 - 入居規定緩和を
 - 空き部屋をコミュニティの場に
 - 公園のトイレを洋便器に
- 遺族の手続き負担軽減
 - お悔やみ窓口

武智 龍・・・18ページ



- 農業振興
 - 最緊急課題だ
 - 圃場整備推進特命官を置く考えは
- ふるさと教育
 - 小・中・高連携を
- 子育て世帯の定住
 - 目標人数は

高橋丈一・・・19ページ



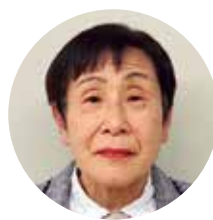
- 防災対策
 - 町全体の避難訓練をしては
 - 避難所備蓄は十分か
 - ペット対応は
- 公園整備
 - 舗装・補修工事を

山橋正男・・・12ページ



- 少子化対策
 - 6年度の出生数は
 - 本町の子育て支援制度は
 - 新規の子育て支援制度はあるか

上岡千世子・・・13ページ



- 総合振興計画
 - アンケートの改善を
- 教育問題
 - デジタル教科書導入時に説明を
 - 視力の低下や基礎学力
- 訪問介護・ヘルパーの問題



山橋正男 議員

問 6年度の出生数は。

小松住民課長 3月9日までの届け出は3人。

問 少子化は、町全体で危機感の共有を図ることを徹底しなければならぬと考える。本町の子育て支援制度はどのようなものがあるか。

小田町長 38制度ある。

保健福祉課は、おもちゃ図書館、産後ケア、妊婦・出産・子育て支援などの事業がある。教育委員会は、新生児に木製のおもちゃと木育の本などをプレゼントしている。読書活動推進事業とし

少子化対策

6年度の出生数は

3月9日までの届け出は3人 住民課長



木製おもちゃプレゼント(3子用)

て新生児・小学入学時・中学入学時に本を配布している。小中学校で購入する学習教材費を全額支給している。

北海道滝上町との児童交流事業、中学生では国際交流事業として英語研修を実施している。高校生では、通学支援補助金を支給している。給付型の奨学金も交付している。

こども園では、子育て支援センターを開設して保護者同士の交流、給食副食費の無償化。住民課は、乳幼児医療費助成として0歳から高校生まで自己負担を無料としている。

大原教育次長 放課後児童クラブ、奨学金の給付・貸与制度は越知町独自のものがある。小中学校の給食費を1食30円公費負担している。

田村こども園長 越知町多子世帯保育料軽減減事業、幼稚園型預かり保育や園庭開放日を月1回設けている。

西森保健福祉課長 子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援策などの児童に関する支援をしている。乳幼児全戸の訪問事業、妊産婦や乳幼児健診も行っている。

小松住民課長 ひとり親家庭医療として18歳までの児童その保護者の医療費の助成を行っている。

問 7年度当初予算で、新規の子育て支援制度はあるか。

大原教育次長 給付型奨学金は県外大学年38万円、県内大学年26万円に増額する。また、入学支度金をつくり、四国外の大学だと20万円、四国内で10万円を支給する。高校生通学支援補助金を拡充した。

田村こども園長 4月から再開予定の一般型一時預かり事業を行う。

西森保健福祉課長 妊婦の支援給付が変わる。これまで対象外であった流産や死産などされた場合も対象となる。



ピカピカの1年生

井上総務課長 職員の育児部分休業の対象を小学校就学前までから小学校4年生まで拡大させる。この施策は県内自治体で初めての試みとなる。

国民企画課長 子育て世帯や若者夫婦世帯が新築する際に100万円支給、中古住宅を除却する必要がある場合75万円支給。100万円以上住宅リフォームには、50万円を支給する。この事業は、7年度より9年度の3年間である。

総合振興計画

アンケートの改善を

記入しやすさを心がける

企画課長



暮らし続けるために

問 本町の総合振興計画策定のための住民アンケートは、専門的で分かりにくかった。分かりやすい項目になるよう改善策を考へ、再度アンケートをとるのはどうか。

国民企画課長 今後、住民アンケートを実施する際には、あったかふれあいセンターなどに用紙を置き、興味がある人に記入してもらおうことも検討したい。

国民企画課長 同じ調査表を無作為抽出で送付しているため、確かに世代間で回答しづらい部分があったと思う。次回は、分かりやすく記入しやすいアンケートを心掛けたいが、再アンケートは予定していない。

問 アンケートを取る場合、他町村では集落活動センターに用紙を置くなどの工夫も見られた。本町も工夫をしてはどうか。

教育問題

問 将来、デジタル教科書を導入するとき、説明や話し合いを保護者にする予定はあるか。

織田教育長 文部科学省は、12年度から新教科書の運用を始めたとして、文科省の動向を注視し、必要なら保護者の意見も参考にする場合もある。

問 タブレットを使うことによる視力の低下や、基礎学力について、学校独自の調査はしたことがあるか。

織田教育長 視力は、小学校は毎年4月と10月に、中学校は毎年4月に実施している。基礎学力は、小学校では、学力調査や単元テストで、中学校は実力テスト、期末テスト、学力調

訪問介護・ヘルパーの問題

介護支援

問 高齢者が自宅で安心して暮らせる介護支援についてどう考えるか。

査や単元テストで確認している。タブレットとの関連については、タブレットが文房具の一つとして生活に溶け込んでいるので、学年や教科、児童・生徒個人の学び方に違いがあり、タブレットを使うことのみの調査は難しい。

必要な支援を

西森保健福祉課長 5年度より、中山間地域介護サービス確保対策事業補助金を創設した。

これは、訪問または送迎に片道20分以上かかる場合は、介護基本報酬の15%を補助するもので、6年度には173万8千円の予算を計上し、事業者支援をしている。

また、仁淀川町と共同で介護職員研修を行い、本町から3人の修了者も出している。今後必要な支援を検討する。





小田壮一 議員

問 将来、消滅する山間集落が考えられるが、現存集落の空中写真を撮って後世に残しては。

小田町長 実施したいと考えている。今後詳細を詰めていきたいと考えている。



国土地理院の空中写真

歴史を後世に残す 集落の空中写真を 実施したい 町長

実施したい 町長

進捗状況は

問 「県立高校振興再編計画」に地元町村は入学生徒努力目標41人確保に向けコンソーシアムを構築するとあるが、進捗状況は。

大原教育次長 佐川高等学校コンソーシアム立ち上げ準備会を2回行っている。次回は4月の準備会で委員を決定し、それ以降に第1回コンソーシアム会議を開催する予定である。

コンソーシアム
企業や組織が共通の目的のために集まった共同体
(協会・組合・連合)

佐川高校の 存続

町長の意欲度は

問 本町は、どのように取り組んでいくのか、意欲度を聞く。

小田町長 佐川高校が、地域になくはならないということ度は度々言ってきた。

大きな予算が伴うことが想定されるので、4町村でしっかりと連携を

前向きに考える

県立高校振興再編計画
高知県教育委員会が策定した2025年度から8年間の県立高校の在り方の指針。
再編計画ではまず、小規模校の最低規模をこれまでの1学年2学級以上から、1学級20人以上(分校10人以上)に緩和した。ただし「2学級を維持する41人以上」を努力目標に掲げ、実現できない場合は統合や分校化も視野に在り方を検討する。

多様な出合い の機会

広域的連携を

問 四万十町は、「四万十町出合い応援センター」を開設し、結婚支援策を推進しており、今後、近隣市町村に声をかけし、広域的な取り組みをしようとしているが、本町も連携を検討してはどうか。

とって進めていきたい。意欲的にというよりも、前向きに考えていけないといけないと思っている。

連携を検討

職員企画課長 四万十町の職員に「応援センター」のことを聞いた。本町も連携を検討してみようという考えはある。

婚活支援体制強化

問 住民の婚活意識の気運を醸成させていくためにも、体制を強化し、行動活動が見えることも重要と思うが。

検討は重ねていきたい

小田町長 これは大きな問題なので、今後そういった体制についても検討は重ねていきたいと思っている。



健康長寿・口の健康

オーラルフレイル危険度チェックを

検討したい 保健福祉課長



箭野久美 議員

問 本町には20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になる人が、年度中に1回無料で歯科検診を受診できる施策があるが、いつから始まったのか、またその執行状況は。

西森保健福祉課長 成人歯科検診は元年度から開始しており、6年度から20歳、30歳も実施している。受診率は、3年度8・53%、4年度7・89%、5年度11・15%、6年度5・98%となる。

問 後期高齢者医療被保険者が対象の1回分が無料になる歯科検診は、いつから始まり、執行状況は。

小松住民課長 平成28年度から開始され、この3年間の受診率は、3年度0・9%、4年度1・49%、5年度1・39%の実績となる。

問 東京大学高齢社会総合研究機構が、ある地域で65歳以上を対象に4年間調査研究をしたところ、調査開始時点でオーラルフレイルだった人は、そうでない人より要介護になるリスクが2・4倍、総死亡リスクも2・1倍高いとの結果が出ている。

健康で長生きをするためには、食べられることが大事である。フレイルを防ぎ、寝たきりを防ぐために、歯科医だけでなく言語聴覚士などの協力を得て検診時などにオーラルフレイル危険度チェックを実施する考えは。

西森保健福祉課長 現在の総合健診では、場所、人員の関係で、今以上の健診や問診などを行うことはできないが、7年度1月実施予定の総合健診から実施方法を変更する方向で計画している。

その中で、オーラルフレイル危険度チェックについても検討したいと考えている。

★ オーラルフレイル概念図 一般市民向け



一般社団法人 日本老年医学会・一般社団法人 日本老年歯科医学会・一般社団法人 日本サルコペニア・フレイル学会

出典:オーラルフレイル 3学会合同ステートメント



岡林 学 議員

海外からの観光や移住に対する対応

外国語による対応は

連携して対応できるようにしたい 企画課長

問 海外から本町に観光や移住の問い合わせがある中で、十分な対応がされなかったとの話を聞いた。もっと外国語による対応ができる人員や体制が必要と思うができていますか。

問 国際交流協会と連携を取る考えは。

岡田企画課長 教育委員会所管の国際交流協会と連携して、海外の人に対応できるようにしたい。



速やかな修繕を

本年度約40箇所

問 町道が安全であることは重要である。住民からの改修依頼にはどのように対応しているのか。

岡田建設課長 依頼には、現地を確認し、町が施行すべき案件かどうかを判断し、優先順位を付け対応している。

改修箇所数は

問 町道の点検は定期的に行っているか。現在改修しなければならない箇所はいくつか。

町道は約240kmあり、全てできているとは思っていない。住民からの情報提供にも頼っている。本年度約40箇所、未完了箇所は年度内の完了に向けて調整中である。

町道の改修

改修依頼に対する対応は

現地確認・優先順位をつけ実施 建設課長

町営住宅小舟団地・集会所

入居規定緩和を

他市町村を参考に検討

総務課長



世代交代が進む

定が残る状況にある。また、独身者は60歳から入居できるとあったが、このことも本町の規定緩和を。

井上総務課長 本町では、2年4月1日より申請者の負担の軽減ということで、保証人を2人から1人に改正している。いまだ保証人を必要とする訳は、家賃収納率の低下の恐れ、また緊急時の連絡先の確保などによるものである。

問 身寄りのない高齢者や障がい者は、町営住宅に入居する際、連帯保証人を求められることが大きなネックとなっている。2018年に国土交通省が入居要件から保証人規定を外すよう自治体に要請したが、今なお検討していききたい。

問 公園の野外トイレも洋便器に替えてほしいとの声もあるが考えは。

井上総務課長 集会所の修繕と併せて屋外トイレも同様に改修をしていきたい。

遺族の手続き負担軽減へ

問 遺族の行政手続きは、多岐にわたることもあり、1日掛かることも少なくない。

予約を取り一括して案内ができる「お悔やみ窓口」をつくってはとの声があるが考えは。

小松住民課長 死亡届が出された際に、基本的な手続き手順と、必要な提出書類などをまとめたシートを渡している。

そのシートには、それぞれの手続きに関する連絡先を住民課に一本化して掲載しており、予約などの問い合わせに対応している。

今後も円滑な手続きの向上に努めたい。



市原静子 議員

問 身寄りのない高齢者や障がい者は、町営住宅に入居する際、連帯保証人を求められることが大きなネックとなっている。2018年に国土交通省が入居要件から保証人規定を外すよう自治体に要請したが、今なお検討していききたい。



より良い作業環境へ



高橋 健二 議員

問 南海トラフ地震を想定した町全体の避難訓練を実施してはどうか。

片岡危機管理課長 全体訓練の実施を検討する中で、消防団の分団管轄単位や大字単位などを枠組



地震の揺れを体験

防災対策

町全体の避難訓練をしてはどうか 実動に即した一斉訓練立案 危機管理課長

分散配備完了

片岡危機管理課長 町内には8つの指定避難所があり、備蓄品の分散配備を完了させている。

今後は指定緊急避難所に備蓄品の分散配備を進めて行く予定である。

避難所備蓄は十分か

問 町内の各避難所に備蓄品の配備は十分か。

みとする実動に即した一斉訓練も立案したい。

過去には、避難誘導や消火、炊き出し、資機材の取り扱いなどの訓練を実施しているが、参加協力者と協議をして適宜適切な訓練内容を考える。



ペット対応は

問 避難所におけるペットの居場所の現状と今後の対応は。

片岡危機管理課長 各施設の避難所運営マニュアルの中で、ペットの居場所を定めている。

今後も引き続き、国や県の指針を参考に、よりよい対応策の検討を進めていきたい。

マニュアルで定めている

公園整備

舗装・補修工事を

検討する 企画課長

問 宮の前公園での「コスモスマツリ」では一方通行になっている。その間に未舗装区間がある。また、駐車場には水たまりができる穴がある。舗装工事や補修をする予定は。

議員企画課長 かわの駅の下の道を一方通行にしているが、コンクリート舗装を検討する。

駐車場のアスファルト舗装の沈みは対応を検討する。穴は4箇所あったので補修した。



早期舗装を

農業振興

「圃場整備推進特命官」を置く考えは

人材の確保に向け尽力 町長



武智 龍 議員



将来につながる農業を

最緊急課題だ

問 圃場整備ができていない本町の農家は、いまだに狭い農地を耕作している。

農業の将来を考えると、圃場整備は最緊急課題ではないか。

できる限り支援

小田町長 本町は小規模な整備は町単独の補助事業で支援を行っているが、大規模な基盤整備には着手できていない。

事業実施には地元の合意が必要である。農業を維持していくためには基盤整備は有効な手段であり、今後でもできる限りの支援を行いたい。

問 農業の魅力化のために、専属で圃場整備を担当する「圃場整備推進特命官」を置いて取り組む考えはないか。

小田町長 農業基盤整備の推進に限らず、農家や地域とのパイプ役となる

人材確保のため、これまで農業や農政分野に精通した複数の方に声をかけてきたが、現時点では白紙の状態だ。

引き続き人材の確保に向けて尽力したい。

ふるさと教育

小・中・高連携を

問 佐川町の「未来学構想」は、必要性や実行に向けた考え方、さらには93項目に上るコンテンツやカリキュラムまで分かりやすく書かれているが、研究する考えはないか。

地域存続のために、小・中・高が連携したふるさと教育の推進が重要ではないか。

今後の会議で議論

織田教育長 小中一貫教育の研究・検討の中で、さかわ未来学構想も参考にしながら進めたい。

佐川高校と日高村、佐川町、越知町、仁淀川町

の小・中学校がそれぞれ行っているふるさと教育の連携は、大切なことだと思おうので今後コンソーシアム会議で議論されると考えている。

子育て世帯の定住

目標人数は

問 人口減少対策としての「子育て世帯への住宅取得奨励金事業」の実施期間、目標人数は定めているのか。



3～4年生で学びます

14人の増加見込む

議員企画課長 7年度から9年度、各年3人で9人。9年度は7年度以降に新築した家庭での出生を見込み合計14人の増加を見込んでいる。

総務教育常任委員会（委員長・森下安志、副委員長・岡林学）5人は、2月6日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



山橋正男



小田範博



上岡千世子



岡林 学



森下安志

越知中学校 非構造部材耐震化工事

学習環境が改善



明るくなった教室

教室の棚などが固定され、地震時に倒れたり落下したりする危険性がなくなり生徒などへの安全対策が行われていた。

また、校舎照明のLED化により教室などが非常に明るくなり学習環境が改善された。

地盤沈下により壁にクラックが入り危険だった旧給食室の一部が撤去され倒壊などの恐れがなくなり、跡地についても駐車場として有効利用される予定である。



爆裂は、コンクリート内部の鉄筋がさびなどによって膨張することによって、内側からコンクリートを破壊して押し出す現象のことである。

今回の補修により、コンクリートが欠落する恐れがなくなった。

古い建物だが、喫茶店や宿泊などで多くの人が訪れる施設なので日頃から点検を実施してもらいたい。

日頃から点検の実施を

企画課 横畠集落活動センター 爆裂補修工事



軒天の爆裂（補修前）



きれいになった軒天

保健福祉課

保健福祉センター

LED改修工事

LED照明への更新は待ったなし

照明のLED化によりホールや室内が明るくなった印象を受けた。ますます住民の方が施設を利用されるのではないかと考える。蛍光灯からLEDへの改修は高額な工事費となるが、照明用蛍光灯の製造・輸出入の廃止が2027年末と決定したことによりますます需要が増

えることが予想されるので今後の電気代や維持管理費を考えると早期に着手してよかった。

大規模な施設であるほど、蛍光灯生産終了の影響は大きいことが考えられ、LED照明への更新は待ったなしの状態であるので計画的に進めてもらいたい。



明るくなった室内

女川防火水槽耐震工事

危機管理課

将来的には、防火水槽も兼ねた循環式の貯水タンクの検討を望む



地震火災を想定して

南海地震が発生したとき、町中心部の住宅密集地において、大規模な地震火災が発生することを想定し、越知甲地区の防火水槽の耐震化を推進し、地震の強い揺れが発生した場合でも、消防水利の機能損失を防ぐため、防火水槽内を強度あるシートで被覆し、外枠のコンクリートが壊れても漏水することなく、適切な消火活動を行うための工事である。非常に重要なので残り7箇所の防火水槽についても計画的に進めてもらいたい。



一新された制御盤

経過観察をすること

多額の事業費であるが、下水道は住民生活や環境維持に必要なものである。

今後とも維持管理や補修にお金がかかるが、計画を立てて、安全管理に努めてもらいたい。

環境水道課

浄化センター改築・耐震工事

産業建設常任委員会（委員長・武智龍、副委員長・箭野久美）5人は1月31日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



武智 龍



箭野久美



小田 壮一



市原 静子



高橋 文一

総合運動場

町民総合運動場 トイレの便器洋式化工事

快適に利用できるようになった



温水洗浄便座付き洋便器の
トイレに取り替えられた

町民総合運動場内7箇所にあるトイレの和式大便器のうち、今回の工事で11個が温水洗浄便座付きの洋便器に取り替えられ、全ての人が快適に利用できるようになった。しかし、ゲートボール場に隣接するトイレは、ドアの損傷や天井のモルタルが剥がれており、美観や安全のため早期の修繕を望む。

総合運動場は複数の施設や事務所などがあり、年間約12000人に利用されているが、多目的トイレは体育館内に一箇所しかなく、位置が分かりにくいので案内板と誘導標識を設置することが望ましい。



誘導標識の設置を

町道桐見川学校線防災・安全対策交付金工事

建設課

未施工区間も早期完成が望まれる

県道からヘリポートや指定避難所にもなっている公民館へつながるこの

路線は、狭小で救急車など普通車以上の走行は危険であった。今回の163m区間の工事は、駒止め設置や側溝の蓋がけにより幅員が広がり危険性の解消につながっている。

また、この町道の両側の斜面は民有地ではあるが、落石や倒木発生の恐れがあるので、地域住民と協働して安全確保に取り組みとともに、残りの未施工区間についても緊急時の通行に支障が出ないよう早期の完成が望まれる。



ヘリポートにつながる道

町道柚ノ木薬師堂線防災・安全対策交付金工事

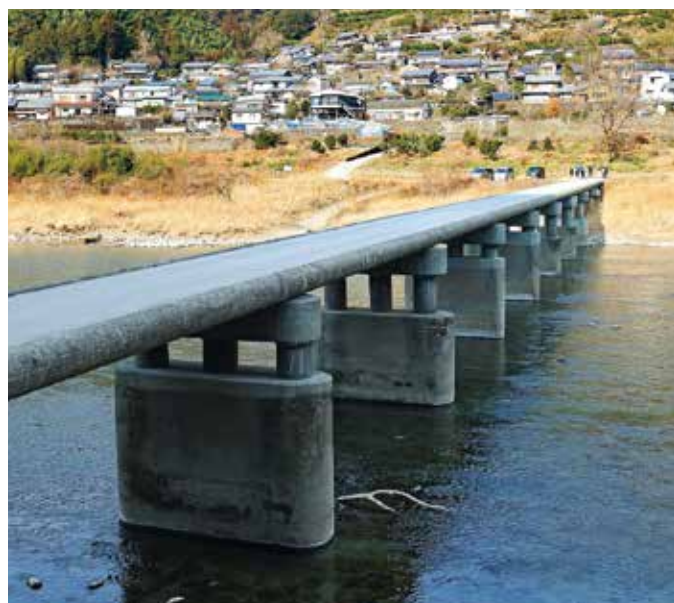
建設課

安全性や利便性が向上した

柚ノ木集落は小浜、栗ノ木、薬師堂の3地区と町道でつながっているが、いずれも幅が狭く、地域全体が

急斜面であることや地滑り区間もあり横畠西部地区の中で最も改良が遅れていたが、集落内は継続的に工事を行っており、今回の67.5m区間も側溝の蓋がけ工事などにより道幅が広がり、脱輪の心配も無くなり安全性や利便性が向上した。

隣接する集落間を結ぶ道路の全面改良には相当な期間を要すると思われるが、安全に通行ができるよう引き続き計画的に工事を進めるとともに農地への進入道整備も配慮されたい。



補強された橋脚

越知中学校指定避難所開設・運営訓練委託業務

危機管理課

訓練内容の充実とともに継続されることを願う

今回初めて中学2年生が避難所開設運営訓練をした。主体的に訓練に参加したことで「トイレの設置場所も意識しないといけない」などの課題も出て、防災の担い手育成にもつながっている。

南海トラフ地震発生の確率が高まっていることを考えると、いざというときのために今回の経験を生かし、訓練内容の充実とともに継続されることを願う。



広がった道

建設課

町道鎌井田浅尾線 浅尾橋修繕工事

長寿命化と美観が保持された

地域住民の生活道として利用されてきた浅尾橋は、「浅尾沈下橋」と呼ばれていて、アニメ映画に出てから見物客が増加しているが、築後50年が経過し洗

掘が激しく橋脚や橋桁など各所に欠損やひび割れが目立っていたが、今回の全面的な修繕工事により、橋の長寿命化とともに美観も保持された。



中学2年生による設営

第17回 住民懇談会

15人の参加 1区地区

2月14日に女川公民館で開催した1区地区住民懇談会は、15人の参加があり、活発な意見交換ができました。

意見

交通問題

町民バス

- ・ルートや仕組みが分からない。
- ・女川は歩いて行くにはスーパーが遠いので、そこへの行き来のためだけのバス1日に2便とか、買い物用にできないか。

空き家問題

- ・隣が草もつれになって困っている。トタンで囲んでいるがいつ飛んでもおかしくないぐらいの古い空き家もある。なんとか、役場でできるだろうか。

防災関係

自主防災

- ・普段からの関わりとか、どう割り振るとか、事前的なものが防災につながる。

地区放送

- ・緊急時でも地区放送をするときに女川は3箇所も行かんといかん。1箇所のできるようにしてほしい。



若者・子育て支援

子育て支援センター

- ・子育て支援センターは、小学生に上がると対象外になる。
- ・せっかく、ちんまい町やし、みんなで子育てしたらえいと思う。
- ・小さい町だからこそできることを、みんなで育てていけるようなことをやりよつたら、子どもをここで育てるという人が増えてくれるかもしれない。

住宅

- ・若者住宅は年齢制限があるので、次の更新で出ないといけないが、借りれる家がないんです。
- ・子どもが歩いて小学校に通える範囲では...

- ・空き家があるといつてもマッチングが難しい。

- ・越知に住みゆけど本当に不便ですよ。汽車に乗るのに佐川まで行かないかん。佐川が駅に近いき出て行く。

女川児童公園

- ・駐車場がなくて不便。
- ・管理(草刈り)をしてほしい、夏は草ぼうぼうで遊べない。

- ・土管の遊具は死角があつて怖い。

健康づくり

- ・誰もが参加できるように、室内でちょっとした健康づくりを定期的にできれば。

懇談会を終えて

子育て支援や若者定住、住宅についての発言が相次ぎ、率直な意見交換ができて良かったです。ありがとうございました。

皆さまからのご意見は、とりまとめて執行部へ提出し対応を求めています。

気軽に傍聴しませんか

手続きを見直しました

最近の社会情勢の変化に対応するとともに住民に開かれた議会の実現を図る観点から、議会傍聴規則を改正しました。

靴のままで傍聴席へ

「傍聴席では上履きを使用しなければならぬ」を廃止しました。

受付票を廃止

「傍聴しようとする人は受付票に住所・氏名を記入しなければならぬ」を廃止しました。



靴を履き替える必要がなくなりました

1月

- 6日 議会広報常任委員会
- 9日 議会広報常任委員会
- 14日 国道33号整備促進期成同盟会高知県協議会冬要望
- 16日 産業建設常任委員会視察研修(土佐町)
- 21日 第1回越知町議会臨時会、議会広報常任委員会
- 30日 中山間再興ビジョン勉強会
- 31日 仁淀川改修期成同盟会四国地方整備局意見交換会

2月

- 3日 3町村正副議長会【議長・副議長】
- 6日 総務教育常任委員会所管事務調査
- 12日 産業建設常任委員会
- 14日 1区地区住民懇談会、議会運営委員会
- 18日 町村議会広報クリニック(東京)【広報委員】
- 28日 全員協議会、議会運営委員会
- 21日 高幡町村議会議長会臨時総会、高知県町村議会議長会定期総会
- 28日 高知県町村長、町村議長大会【議長】
- 27日 全員協議会
- 28日 高吾北広域町村事務組合議会第1回「定例会」

3月

- 1日 佐川高等学校卒業式【議長】
- 2日 高吾北地区消防団連合演習【議長】
- 4日 議会運営委員会
- 7日 第2回越知町議会「定例会」
- 8日 中学校卒業式【議長】
- 10日 議案等の合同審査会
- 19日 小学校卒業式【議長】
- 25日 幼保連携型認定こども園おちの子卒園式【議長】
- 28日 議会広報常任委員会



3/10 議案等の合同審査会



1/21 中山間再興ビジョン勉強会

●清掃センター
1月末までのごみ搬入量は、6173トンで269トンの減少となっている。
4年度から受け入れを開始した、スプリング付

組合長報告

第1回定例会が、2月28日に開かれ、7年度各会計予算、6年度補正予算、高吾北広域町村事務組合議会の個人情報保護に関する条例改正など17件を全会一致で可決しました。

広域議会



老朽化が進む

●特別養護老人ホーム
1月末までの入所稼働率については、春日荘63.8%、昨年同時期比較0.9%の増、五葉荘67.3%で6.6%の増、あがわ荘90.8%で4.5%の減となっている。
待機者数の状況は、1月末時点で合計13人、昨年同時期と比較で12人の減となっている。

会計名	予算額	前年度比
一般会計	11億7082万円	8870万円
特別養護老人ホーム	9億4760万円	△8641万円
養護老人ホーム	1億1104万円	911万円
障害者支援施設	2億2301万円	△5320万円
ふるさと市町村圏	572万円	74万円

7年度予算

(全員賛成・可決)

養護老人ホームは、定員40人に対し1月末入所者23人で運営しており、7年度には定員を30人に変更する予定。

追跡
No.48

あれはどうなっちゅうが？

新型コロナウイルス拡大に伴う生活支援(2年6月議会)

高橋議員

町出身の大学生はアルバイトができなくて大変、支援をしては。

箭野議員

県外に行った大学生こそがしんどい。町独自の支援策をしては。

小田町長

大学生は国において支援をするという案が出ている。

町としてはまずは高校生に支援をしたい。



学生支援



その後

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生などへ生活負担の軽減を目的に特産品・生活用品を支給

【2年度】2,500円相当の特産品を4回支給。[2年9月～3年3月](受給38人)

【3年度】3,000円相当の特産品や生活用品を8回支給。[3年7月～4年3月](受給47人)

【4年度】3,000円相当の特産品や生活用品を8回支給。[4年5月～4年12月](受給46人)

価格高騰に伴う生活支援(5年12月議会)

小田(壮)議員

食物価格高騰の折、学生に町産の肉や野菜を送って、応援しては。

小田町長

6年度実施で検討したい。



越知の特産品で応援



その後

学生などへの生活負担の軽減・食育支援を目的に特産品を支給

【6年度】3,000円相当の特産品を9回支給。[6年5月～7年1月](受給58人)

【7年度】3,000円相当の特産品を9回支給。[7年5月～8年1月]
申し込み方法・問い合わせ先:企画課(26-1164・furusato@town.ochi.lg.jp)

広報全国コンクール

第39回 町村議会広報全国コンクール

第39回町村議会広報全国コンクールで、おち町議会だより148号(6年5月1日発行)が応募総数311紙の中から「編集・デザイン部門」奨励賞を獲得しました。
これからも、より一層、町民の皆様が親しまれ、分かりやすく読みやすい「議会だより」の作成に努めます。



おち町 議会だより No148

奨励賞

編集・デザイン部門



表彰を受ける小田議長

議会です
こんにちは

⑤

おちのちから

148号からは「こども園おちの子」に通園しているお子さんの
紹介記事を連載しています。
今回は、1歳児りんご組 岡本燦光くん（1歳）です。
ご両親にお話を伺いました。



好きな食べもの うどん

とにかく元気で健康に育ってほしい。
パパ・ママ



おかもと さん ざ
岡本 燦光くん

周りを照らすようなあかるい存在になり、
かがやく立派な人に……願い込めて



好きなもの くるま



ひじいちゃん、ひばあちゃんと。



仲良しのおねえちゃんと。
（姉：依邇ちゃん）

越知での子育て
自然が豊かででのびのびと育てられる、川遊びができる、
雨のときに遊べる場所があればいいな。

編集後記

55年ぶりに大阪で万博が開催
されています。世界中から多く
の人が訪れるであろうと思われ
ます。高知へも足を延ばしてほ
しいものです。

さて、本町の歯科医院がなく
なつてから1年がたちました。
「歯医者がなくなつて困ってい
る。なんとかならんろうか」と
の声を聞きます。

町は、近隣の歯科へ行くた
めのバスの回数券を支給する事
業を始めました。お困りの方
は、利用してください。

皆さまからのご意見をお聞か
せいただき、今後の議会活動や
町政へ反映できるよう努力して
まいります。

《箭野》

編集・発行責任者

議長 小田 範 博

議会広報常任委員会

委員長 箭 野 久 美

副委員長 森 下 安 志

委員 小 田 範 博

委員 上 岡 千 世 子

委員 小 田 壮 一

※分かりやすい紙面に心がけ
ています。読後のご感想、ご意
見をお寄せください。

